

単  
元  
名

# 宇宙の広がり

教科書出版社名（東京書籍）

○ 中学校（3）年 教科等（理科）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

・惑星の特徴を理解するとともに、惑星の公転と関連づけて太陽系の構造をとらえる力。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

・図書やインターネットなど、複数の情報を比較して、正確な情報を得る力。

○ 学校図書館等活用のポイント

・図書資料を活用して、自分の興味・関心に応じて学びを深める。

・図書資料とインターネットを併用した調べ学習を行うことにより、物事を多面的・多角的に考察する。

○ 学習の展開（全5時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第1次	・銀河系と太陽系の構造と特徴を理解する。
第2次	・太陽の表面・内部のようすや、太陽のエネルギーが地球に与える影響を理解する。
第3次（☆）	・太陽系の惑星の特徴を理解する。
第4次	・調べ学習をした各班の発表を共有し、8つの惑星を理解する。
第5次	・太陽系の惑星以外の天体（小惑星・彗星・太陽系外縁天体・衛星）の特徴を理解する。

(本時 3 / 5 時)

☆学校図書館等活用（本時）の学習

本時のねらい 太陽系の惑星の特徴を理解する。
---------------------------

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
10	1.自分が調べる惑星を決める。 ・タブレット端末（インターネット）を活用する際の注意点を確認する。	・クラスを8つの班に分け、班ごとに調べ学習を担当する惑星を決める。 ・図書資料とタブレット端末を活用する際の注意点をまとめたプリントを配付する。
35	2.調べ学習の参考となる書籍を選ぶ。 ・タブレット端末を活用し、自分にとって必要かつ正確な情報を自分で判断して選び取る。 ・調べた情報が信頼できるものであるか確認する。 ・調べた情報をまとめ、適切に文章化する。  3.班のメンバーで調べた情報を共有し、一つのワークシートにまとめる。	・班のメンバーの役割分担（司会、書記、タイムキーパーなど）を行ってから作業に入るように指示する。 ・選んだ図書資料から、適切な情報を見つけ、インターネットを併用した調べ学習を行うことにより、物事を多面的・多角的に考察する。 ・調べ方が分からない場合は、必要箇所を見つける補助を行う。 ・信頼できないサイトからの情報は引用できないことも確認する。
5	4.完成したワークシートを提出する。	・次時の授業で、本時で作成したワークシートを活用して惑星について発表し、学習を進めることを説明する。

図書館活用  
ポイント